

IH-アリエス

フライパン20cm



SGマークは、Safety Goods (安全な製品) の略号で、「製品安全協会」が定めたものです。調理器具の欠陥により発生した人身事故に対する補償制度です。

取扱説明書

この製品はご家庭での調理を目的として製造されています。正しく安全にご使用いただくために、この「取扱説明書」を必ずお読みいただき、必ず大切に保管してください。

⚠ 注意 安全のために必ずお守りください

絶対に空だきをしないでください。

何も入れない状態で加熱しすぎると空だきになります。空だきをすると高温となり、油を入れたときに発火する恐れがあり大変危険です。本体・底面の変形や、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れもありますので絶対にしないでください。また、長時間の予熱も空だきになります。予熱する際は短めにしてください。

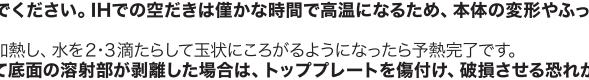
予熱をする場合は中火以下で開始してください。

強火や最高出力で開始しますと急激な温度上昇の為、本体・底面の変形や、剥離などの損傷、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらして玉状にころがるようになったら予熱完了です。

コンロやヒーターの中央に乗せてお使いください。

取っ手が焦げますので、火力を調整してください。

炎が底面より大きくならないように火力を調整してください。炎が底面よりはみ出したままでご使用になりますと、取っ手が熱くなりやけどの原因になります。また、2口以上のコンロでご使用の場合には、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、向きにご注意ください。



※ガスコンロの五徳や安全センサーの構造は、機種によって異なるため製品が傾く場合があります。安定する事を確認してからご使用ください。

⚠ 注意 Siセンサーコンロ(温度センサー付ガスコンロ)でお使いの際は必ずお守りください

転倒によるやけどや、火災などの危険がありますので、以下の点をお守りください。

- 本体のサイズに合ったコンロでお使いください。
- 本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだ事を確認してください。
- 五徳の形状によっては転倒する事がありますので、ご注意ください。
- サイズが小さいものは軽くて安定しない場合があるので、空の状態でコンロに置かないでください。なるべく取っ手を持ちながら調理してください。

IH(電磁調理器)、その他のクッキングヒーターをご使用の際は以下の点にご注意ください

■火力を中火以下にしてください。強火や最高出力でご使用されますと短時間で空だき状態になり、本体が変形する恐れがあります。

■IHの機種によっては正しく反応しない場合があります。

■IHはメーカーによって出力(火力)や操作の方法が異なりますので、ご使用前にIH付属の取扱説明書をよくお読みの上、適切な火力でご使用ください。

■絶対に空だきしないでください。IHでの空だきは僅かな時間で高温になるため、本体の変形やふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。

※予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらして玉状にころがるようになったら予熱完了です。

■落下などによって底面の溶射部が剥離した場合は、トッププレートを傷付け、破損させる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。また、底が変形した本品は使用しないでください。ヒーターの安全機能が正しく動作しなかったり、加熱が出来なくなったりする場合があります。

■調理中における振動音(ジー、ブーンなど)は異常ではありません。製品とIHが共振する為に生じるもので。

■ご使用前に底に付いている水滴をきれいに拭き取ってください。

■本品の底に油や調味料などの汚れが付いたまま加熱しないでください。トッププレートに汚れが付く恐れがあります。

■トッププレート上で製品をおおらないでください。トッププレートに汚れやキズが付く恐れがあります。

⚠ 注意 天ぷらなどの揚げ物料理には使用しないでください。油温が200°C以上に達すると火災の危険があります。

お使いいただく前に

■初めてご使用になる前に、取っ手にぐらつきやひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。

■初めてご使用になる時は、中性洗剤でよく洗い、乾かした後、炒め調理に際しては薄く油を引いてから調理してください。

■本体にシールが貼ってある場合には、△マークシール以外をはがしてからご使用ください。はがしにくい場合は、市販のシールはがし液をご利用ください。

■品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には、ご使用前にお問い合わせのお店またはくお問い合わせ先にご相談ください。

使用上ご注意いただきたい事

■調理の際は充分換気してください。

■調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合がありますので、ご注意ください。

■ストーブの上では絶対に使用しないでください。ストーブの上で使用されますと調理物の入った製品の転倒、異常過熱などによるやけどの恐れがあります。また、長時間の連続使用となり空だきになりやすく、本体の損傷の原因となったり、腐食など製品の品質低下の原因になります。

■電子レンジ・オーブンでは使用しないでください。損傷の恐れがあります。

■底がぬれたままヒーターにかけないでください。また、ふきこぼれなどにご注意ください。

■ヒーター加熱面に水がかかり、やけどの恐れがあります。

■吹きこぼれ、煮こぼれしないよう調理物や火加減を適切にしてください。また、満水状態で使用しないでください。ガスの火が消えたり、調理機器の故障の原因となります。

■油を使用する調理の際、高温になった本体に水気の多いものを入れますと、油がはねてやけどする恐れがありますのでご注意ください。

■幼児の手の届かない場所でご使用・保管をしてください。

■加熱・冷却の繰り返しにより、ご使用中にネジ止めされた取っ手がゆるむ事があります。そのままご使用になりますと取っ手がぐらついて脱落し、やけどなどの事故の恐れがあります。

■取っ手がゆるんだら、締め直してご使用ください。

■樹脂製の取っ手は使用により劣化します。また、変形やふくれ・ひび割れが生じことがあります。脱落によるやけどなどの事故の恐れがありますので、変形やふくれ・ひび割れが生じた場合はご使用にならないでください。

■本体や取っ手が変形・損傷した場合はご使用にならないでください。また、ご自分で修理・改造してご使用にならないでください。

長くお使いいただくために

内面ふっ素樹脂について

■ふっ素樹脂は260°C以上になると劣化します。中火以下の火加減で、予熱時間を短めにしながらお使いください。

■箸やヘラなどの調理用道具は、角が丸く先端がなめらかなものをお使いください。

■調理用具の先端が、焼け焦げなどにより硬く鋭利にならないかご確認の上ご使用ください。

■本体の表面で材料を刻まないでください。ふっ素樹脂塗膜がキズ付きます。

■調理の種類によって火加減を適度に調整してください。火加減が強すぎる場合や、油の量が極端に少ない場合には、焦げ付き、こびりつきが起きる事があります。

■炒め調理に際しては、ご使用ごとに薄く油を引いて調理していただくと、こびりつきにくさがいっそう長持ちします。

本体について

■急激な衝撃を与えた後、熱した本体に冷水をかけるなど、急激な温度変化を与えないでください。変形の原因となります。

■製品の中に調理物を保存しないでください。

■酢などの酸性のものや、アルカリ性のものとのご使用はなるべく避けください。使用された場合は、変色や腐食の原因になりますので、調理後速やかに中性洗剤で洗ってください。

■汚れが付いたままの放置や湿気が多い場所での保管をしないでください。

■鉄などの異種金属に接触したまま放置しないでください。サビの原因となります。

お手入れについて

■金属製の固いもので汚れの焦げ付き、こびりつきを落とさないでください。

■食器洗い乾燥機で洗わないでください。本品を変色、劣化、損傷させる恐れがあります。

■取っ手を含む全体を水に浸して洗わないでください。取っ手の中に入りこまう、取っ手金具下の水抜き穴に水分を抜いて保管してください。

■お手入れはスポンジに中性洗剤を付けてよく洗ってください。アルカリ性洗剤(漂白剤・食器洗い乾燥機用洗剤)、研磨剤入りスポンジ、たわし、クレンザーを使用しないでください。ふっ素樹脂塗膜をキズ付けてください。

■洗った後は充分に水を切り、乾かしてから保管してください。また、コンロやヒーターによる加熱で乾かさないでください。

品質表示

表面加工／内面：ふっ素樹脂塗膜加工 外面：焼付け塗装(セラミック塗装)

材料の種類／本体：アルミニウム合金(底の厚さ3.5mm) 底面：鉄・アルミニウム溶射 はり底

取っ手：フェノール樹脂 フック部分：66ナイロン

寸法／20cm

＜製造元・お問い合わせ先＞

ウルシヤマ金属工業株式会社

〒953-0042 新潟県新潟市西蒲区赤館3916番地33

お客様窓口 ☎0256-73-3500 ☐info@umic-all.com

受付時間：素～金曜日(祝祭日を除く)

9:00～12:00, 13:00～17:00

2017.7.1 seikosha

IH-アリエス フライパン24cm



SGマークは、Safety Goods(安全な製品)の略号で、「製品安全協会」が定めたものです。調理器具の欠陥により発生した人身事故に対する補償制度です。

取扱説明書

この製品はご家庭での調理を目的として製造されています。正しく安全にご使用いただくために、この「取扱説明書」を必ずお読みいただき、必ず大切に保管してください。

△ 注意 安全のために必ずお守りください

絶対に空だきをしないでください。

何も入らない状態で加熱しすぎると空だきになります。空だきをすると高温となり、油を入れたときに発する恐れがあり大変危険です。本体・底面の変形や、内面ふつ素樹脂塗膜が剥離する恐れもありますので絶対にしないでください。また、長時間の予熱も空だきになります。予熱する際は短めにしてください。

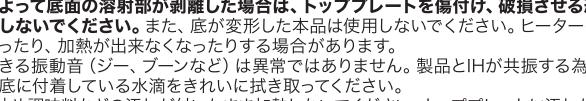
予熱をする場合は中火以下で開始してください。

強火や最高出力で開始しますと急激な温度上昇の為、本体・底面の変形や、剥離などの損傷、内面ふつ素樹脂塗膜が剥離する恐れがあります。予熱は中火以下で加熱し、水を2~3滴たらして玉状にころがるようになったら予熱完了です。

コンロやヒーターの中央に乗せてお使いください。

取っ手が焦げますので、火力を調整してください。

炎が底面より大きくなないように火力を調整してください。炎が底面よりはみ出したままでご使用になりますと、取っ手が熱くなりやけどの原因になります。また、2口以上のコンロでご使用の場合には、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、向いにご注意ください。



※ガスコンロの五徳や安全センサーの構造は、機種によって異なるため製品が傾く場合があります。安定する事を確認してからご使用ください。

△ 注意 Siセンサー付コンロ（温度センサー付ガスコンロ）でお使いの際は必ずお守りください

転倒によるやけどや、火災などの危険がありますので、以下の点をお守りください。

- 本体のサイズに合ったコンロでお使いください。
- 本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだ事を確認してください。
- 五徳の形状によっては転倒する事がありますので、ご注意ください。
- サイズが小さいものは軽くて安定しない場合があるので、空の状態でコンロに置かないでください。なるべく取っ手を持ちながら調理してください。

IH(電磁調理器)、その他のクッキングヒーターをご使用の際は以下の点にご注意ください

- 火力を中火以下にしてください。強火や最高出力でご使用されますと 短時間で空だき状態になり、本体が変形する恐れがあります。
- IHの機種によっては正しく反応しない場合があります。
- IHはメーカーによって出力(火力)や操作の方法が異なりますので、ご使用前にIH付属の取扱説明書をよくお読みの上、適切な火力でご使用ください。
- 絶対に空だきしないでください。IHでの空だきは僅かな時間で高温になるため、本体の変形やふつ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。※予熱は中火以下で加熱し、水を2~3滴たらして玉状にころがるようになったら予熱完了です。
- 落下などによって底面の溶射部が剥離した場合は、トッププレートを傷付け、破損される恐れがありますので、絶対に使用しないでください。また、底が変形した本品は使用しないでください。ヒーターの安全機能が正しく動作しなかったり、加熱が出来なくなったりする場合があります。
- 調理中に起きた振動音(ジー、ブーンなど)は異常ではありません。製品とIHが共振する為に生じるもので。
- ご使用前に底に付着している水滴をきれいに拭き取ってください。
- 本品の底に油や調味料などの汚れが付いたまま加熱しないでください。トッププレートに汚れが付く恐れがあります。
- トッププレート上で製品をおらないでください。トッププレートに汚れやキズが付く恐れがあります。

△ 注意 天ぷらなどの揚げ物料理には使用しないでください。 油温が200°C以上に達すると火災の危険があります。

お使いいただく前に

- 初めてご使用になる前に、取っ手にぐらつきやひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- 初めてご使用になる時は、中性洗剤でよく洗い、乾かした後、炒め調理に際しては薄く油を引いてから調理してください。
- 本体にシールが貼っている場合には、△マークシール以外をはがしてからご使用ください。はがしにくい場合は、市販のシールはがし液をご利用ください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には、ご使用前にお買い求めのお店またはくわい合わせ先へご相談ください。

使用上ご注意いただきたい事

- 調理の際は充分換気してください。
- 調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合がありますので、ご注意ください。
- ストーブの線り返しにより、ご使用中にネジ止めされた取っ手がぐらつくことがあります。そのままご使用になりますと取っ手がぐらつくことで脱落し、やけどなどの事故の恐れがあります。
- 取っ手が熱面に水がかかり、やけどの恐れがあります。
- 底がぬれたままヒーターにかけないでください。また、ふきこぼれなどにご注意ください。
- 吹きこぼれ、煮こぼれしないよう調理物や火加減を適切にしてください。また、満水状態で使用しないでください。ガスの火が消えたり、調理機器の故障の原因となります。
- 油を使用する調理の際、高溫になった本体に水気の多いものを入れますと、油がはねてやけどする恐れがありますのでご注意ください。
- 幼児の手の届かない場所でご使用・保管をしてください。
- 加熱、冷却の繰り返しにより、ご使用中にネジ止めされた取っ手がぐらつくことがあります。そのままご使用になりますと取っ手がぐらつくことで脱落し、やけどなどの事故の恐れがあります。
- 取っ手が熱面に水がかかり、やけどの恐れがあります。
- 底がぬれたままヒーターにかけないでください。また、変形やぶくれ、ひび割れが生じることがあります。脱落によるやけどなどの事故の恐れがありますので、変形やぶくれ、ひび割れが生じた場合はご使用にならないでください。
- 本体や取っ手が変形・損傷した場合はご使用にならないでください。また、ご自分で修理・改造してご使用にならないでください。

長くお使いいただくために

内面ふつ素樹脂について

- ふつ素樹脂は260°C以上の高温になると劣化し始めます。中火以下の火加減で、予熱時間を短めにしながらお使いください。
- 箸やヘラなどの調理用具は、角が丸く先端がなめらかなものをお使いください。
- 調理用具の先端が、焼け焦げなどにより硬く銛利にならないかご確認の上ご使用ください。
- 本体の表面で材料を刻まないでください。ふつ素樹脂塗膜がキズ付きます。
- 調理の種類によって火加減を適度に調整してください。火加減が強すぎる場合や、油の量が極端に少ない場合には、焦げ付き、こびりつきが起きる事があります。
- 炒め調理に際しては、ご使用ごとに薄く油を引いて調理していただくと、こびりつきにくさがいいそう長持ちします。

本体について

- 急速な衝撃を受けると、熱した本体に冷水をかけるなど、急速な温度変化を与えないでください。
- 製品の中に調理物を保存しないでください。
- 酢などの酸性のものや、アクリル酸などのアルカリ性のものとのご使用はなるべく避けてください。使用された場合は、変色や腐食の原因になりますので、調理後速やかに中性洗剤で洗ってください。
- 汚れが付いたままの放置や温湯が多い場所での保管をしないでください。
- 鉄などの異種金属に接触したまま放置しないでください。サビの原因となります。

お手入れについて

- 金属製の固いもので汚れの焦げ付き、こびりつきを落とさないでください。
- 食器洗い乾燥機で洗わないでください。本品を変色、劣化、損傷させる恐れがあります。
- 取っ手を含む全体を水に浸して洗わないでください。取っ手の中に水がたまり、取っ手の早期劣化を招いたり、ネジが腐食したりする恐れがあります。取っ手に水が入った場合は、取っ手金具下の水抜き穴より水分を抜いて保管してください。
- お手入れはスポンジに中性洗剤を付けてよく洗ってください。アルカリ性洗剤(漂白剤・食器洗い乾燥機用洗剤)、研磨剤入りスポンジ、たわし、クレンザーを使用しないでください。ふつ素樹脂塗膜をキズ付けます。
- 洗った後は充分に水を切り、乾かしてから保管してください。また、コンロやヒーターによる加熱で乾かさないでください。

品質表示

表面加工／内面：ふつ素樹脂塗膜加工 外面：焼付け塗装(セラミック塗装)

材料の種類／本体：アルミニウム合金(底の厚さ3.5mm)

底面：鉄・アルミニウム溶射 はり底

取っ手：フェノール樹脂 フック部分：66ナイロン

寸法／24cm

<製造元・お問い合わせ先>

ウルシヤマ金属工業株式会社

〒953-0042 新潟県新潟市西蒲区赤崎3916番地33

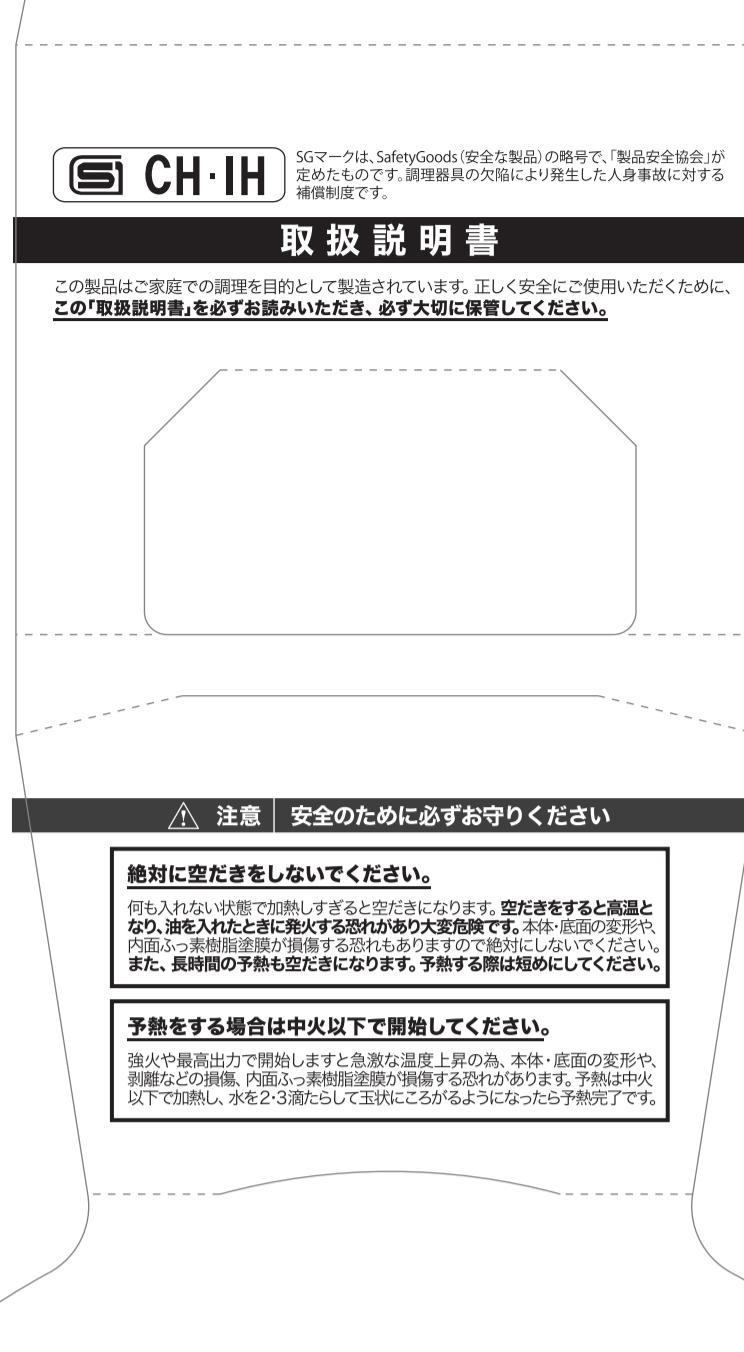
お客様窓口 ☎ 0256-73-3500 ☐ info@umic-all.com

受付時間：月～金曜日(祝祭日を除く)

9:00～12:00, 13:00～17:00

2017.7.1 seikosha

IH-アリエス フライパン26cm



△ 注意 安全のために必ずお守りください

絶対に空だきをしないでください。

何も入れない状態で加熱しすぎると空だきになります。空だきをすると高温となり、油を入れたときに発火する恐れがあり大変危険です。本体・底面の変形や、内面ふつ素樹脂塗膜が損傷する恐れもありますので絶対にしないでください。また、長時間の予熱も空だきになります。予熱する際は短めにしてください。

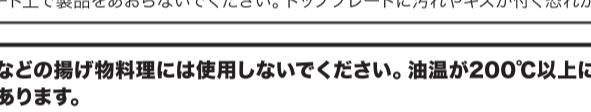
予熱をする場合は中火以下で開始してください。

強火や最高出力で開始しますと急激な温度上昇の為、本体・底面の変形や、剥離などの損傷、内面ふつ素樹脂塗膜が損傷する恐れもあります。予熱は中火以下で加熱し、水を2~3滴たらして玉状にころがるようになったら予熱完了です。

コンロやヒーターの中央に乗せてお使いください。

取っ手が焦げますので、火力を調整してください。

炎が底面より大きくなないように火力を調整してください。炎が底面よりもみ出したままでご使用になりますと、取っ手が熱くなりやけどの原因になります。また、2口以上のコンロでご使用の場合には、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、向こにご注意ください。



※ガスコンロの五徳や安全センサーの構造は、機種によって異なるため製品が傾く場合があります。安定する事を確認してからご使用ください。

△ 注意 Siセンサー（温度センサー付ガスコンロ）でお使いの際は必ずお守りください

転倒によるやけどや、火災などの危険がありますので、以下の点をお守りください。

- 本体のサイズに合ったコンロでお使いください。
- 本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだ事を確認してください。
- 五徳の形状によっては転倒する事がありますので、ご注意ください。
- サイズが小さいものは軽くで安定しない場合があるため、空の状態でコンロに置かないでください。なるべく取っ手を持ちながら調理してください。

IH(電磁調理器)、その他のクッキングヒーターをご使用の際は以下の点にご注意ください

- 火力を中火以下にしてください。強火や最高出力でご使用されますと 短時間で空だき状態になり、本体が変形する恐れがあります。
- IHの機種によっては正しく反応しない場合があります。

■IHはメーカーによって出力（火力）や操作の方法が異なりますので、ご使用前にIH付属の取扱説明書よくお読みの上、適切な火力でご使用ください。

■絶対に空だきしないでください。IHでの空だきは僅かな時間で高温になるため、本体の変形やふつ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。※予熱は中火以下で加熱し、水を2~3滴たらして玉状にころがるようになったら予熱完了です。

■落下などによって底面の溶射部が剥離した場合は、トッププレートを傷付け、破損させる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。また、底が変形した場合は使用しないでください。ヒーターの安全機能が正しく動作しなかったり、加熱が出来なくなったりする場合があります。

■調理中に起る振動音（ジー、ブーンなど）は異常ではありません。製品とIHが共振する為に生じるもので、ご使用前に付着している水滴をきれいに拭き取ってください。

■本品の底に油や調味料などの汚れが付いたまま加熱しないでください。トッププレートに汚れが付く恐れがあります。

■トッププレート上で製品をあおらないでください。トッププレートに汚れやキズが付く恐れがあります。

△ 注意 天ぷらなどの揚げ物料理には使用しないでください。油温が200°C以上に達すると火災の危険があります。

お使いいただく前に

- 初めてご使用になる前に、取っ手にぐらつきやひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- 初めてご使用になる時は、中性洗剤でよく洗い、乾かした後、炒め調理に際しては薄く油を引いてから調理してください。
- 本体にシールが貼ってある場合には、△マークシール以外をはがしてからご使用ください。はがしにくい場合は、市販のシールはがし液をご利用ください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には、ご使用前にお買い求めのお店またはくお問い合わせ先へにご相談ください。

使用上ご注意いただきたい事

- 調理の際は充分換気してください。

■調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合がありますので、ご注意ください。

■ストーブの上では調理用具は、角が丸く先端がなめらかなものをお使いください。

■調理用具の先端が、焼け焦げなどにより硬く錆びにならないかご確認の上ご使用ください。

■本体の表面で材料を刻まないでください。ふつ素樹脂塗膜がキズ付きます。

■調理の種類によって火加減を適度に調整してください。火加減が強すぎる場合や、油の量が極端に少ない場合には、焦げ付き、こびりつきが起きる事があります。

■炒め調理に際しては、ご使用ごとに薄く油を引いて調理していただくと、こびりつきにくさがいっそう長持ちします。

本体について

- 急速な衝撃をえたり、熱した本体に冷水をかけるなど、急速な温度変化を与えないでください。変形の原因となります。

■調理中の間に調理用具は、角が丸く先端がなめらかなものをお使いください。

■酢などの酸性のものや、アルカリ性のものなどにより硬く錆びにならないかご確認の上ご使用ください。

■使用された場合は、変色や腐食の原因になりますので、調理後速やかに中性洗剤で洗ってください。

■汚れが付いたままの放置や湿気が多い場所での保管をしないでください。サビの原因となります。

■鉄などの異種金属に接触したまま放置しないでください。サビの原因となります。

■本体や取っ手が変形・損傷した場合はご使用にならないでください。また、ご自分で修理・改造してご使用にならないでください。

<

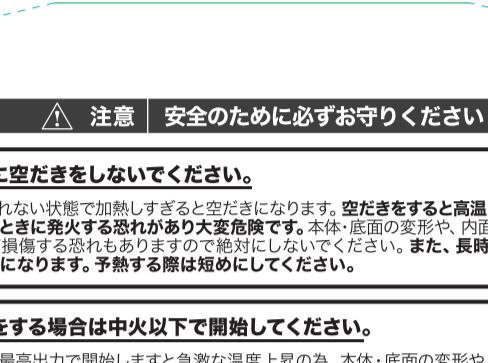
IH-アリエス フライパン28cm



SGマークは、Safety Goods(安全な製品)の略号で、「製品安全協会」が定めたものです。調理器具の欠陥により発生した人身事故に対する補償制度です。

取扱説明書

この製品はご家庭での調理を目的として製造されています。正しく安全にご使用いただくために、この「取扱説明書」を必ずお読みいただき、必ず大切に保管してください。



△ 注意 安全のために必ずお守りください

絶対に空だきをしないでください。

何も入れない状態で加熱しすぎると空だきになります。空だきをすると高温となり、油を入れたときに発火する恐れがあり大変危険です。本体・底面の変形や、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れもありますので絶対にしないでください。また、長時間の予熱も空だきになります。予熱する際は短めにしてください。

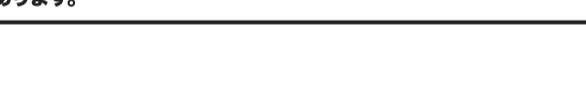
予熱をする場合は中火以下で開始してください。

強火や最高出力で開始しますと急激な温度上昇の為、本体・底面の変形や、剥離などの損傷、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらして玉杓にころがるようにならたら予熱完了です。

コンロやヒーターの中央に乗せてお使いください。

取っ手が焦げますので、火力を調整してください。

炎が底面より大きくならないように火力を調整してください。炎が底面よりみ出たままでご使用になると、取っ手が熱くなりやけどの原因になります。また、2口以上のコンロでご使用の場合には、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、向きにご注意ください。



※ガスコンロの五徳や安全センサーの構造は、機種によって異なるため製品が傾く場合があります。安定する事を確認してからご使用ください。

△ 注意 Siセンサーコンロ(温度センサー付ガスコンロ)でお使いの際は必ずお守りください

転倒によるやけどや、火災などの危険がありますので、以下の点をお守りください。

■本体のサイズに合ったコンロでお使いください。

■本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだ事を確認してください。

■IHの機種によっては転倒する事がありますので、ご注意ください。

■IHはメーカー・機種によって出力(火力)や操作の方法が異なりますので、ご使用前にIH付属の取扱説明書をよくお読みの上、適切な火力でご使用ください。

■絶対に空だきしないでください。IHでの空だきは僅かな時間で高温になるため、本体の変形やふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらして玉杓にころがるようになったら予熱完了です。

■落下などによって底面の溶射部が剥離した場合は、トッププレートを傷付け、破損させる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。また、底が変形した本品は使用しないでください。ヒーターの安全機能が正しく動作しなかったり、加熱が出来なくなったりする場合があります。

■調理中における振動音(ジー、ブーンなど)は異常ではありません。製品とIHが共振する為に生じるもので、ご使用前に底に付着している水滴をきれいに拭き取ってください。

■ご使用前に底に付着している水滴をきれいに拭き取ってください。

■本品の底に油や調味料などの汚れが付いたまま加熱しないでください。トッププレートに汚れが付く恐れがあります。

■トッププレート上で製品をあおらないでください。トッププレートに汚れやキズが付く恐れがあります。

△ 注意 天ぷらなどの揚げ物料理には使用しないでください。油温が200°C以上に達すると火災の危険があります。

お使いいただく前に

■初めてご使用になる前に、取っ手にぐらつきやひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。

■調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合がありますので、ご注意ください。

■ストーブの上では絶対に使用しないでください。ストーブの上で使用されますと調理物の入った製品の転倒、底がぬれたままヒーターにかけないでください。底がぬれたままヒーターにかけないでください。ヒーター加熱面に水がかかる、やけどの恐れがあります。

■本体にシールが貼り付いている場合には、△マークシール以外をはがしてからご使用ください。はがしにくい場合は、市販のシールはがし剤をご利用ください。

■品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には、ご使用前にお問い合わせの上、お問い合わせ先にご相談ください。

使用上ご注意いただきたい事

■調理の際は充分換気してください。

■調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合がありますので、ご注意ください。

■ストーブの上では絶対に使用しないでください。ストーブの上で使用されますと調理物の入った製品の転倒、底がぬれたままヒーターにかけないでください。底がぬれたままヒーターにかけないでください。ヒーター加熱面に水がかかる、やけどの恐れがあります。

■本体の表面で材料を刻まないでください。ふっ素樹脂塗膜がキズ付きます。

■調理の種類によって火加減を適度に調整してください。火加減が強すぎる場合や、油の量が極端に少ない場合には、焦げ付き、こびりつきが起きる事があります。

■炒め調理に際しては、ご使用ごとに薄く油を引いて調理していただくと、こびりつきにくさがいっそう長持ちします。

内面ふっ素樹脂について

■急速な衝撃を与えると、熱した本体に冷水をかけるなど、急速な温度変化を与えないでください。変形の原因となります。

■製品の中に調理物を保存しないでください。

■酢などの酸性のものや、アクリル等アルカリ性のものご使用はなるべく避けさせてください。使用された場合は、変色や腐食の原因になりますので、調理後速やかに中性洗剤で洗ってください。

■汚れが付いたまま放置や温湯が多い場所での保管をしないでください。

■鉄などの異種金属に接触したまま放置しないでください。サビの原因となります。

お手入れについて

■金属製の固いもので汚れの焦げ付き、こびりつきを落とさないでください。

■食器洗い乾燥機で洗わないでください。本品を変色、劣化、損傷させる恐れがあります。

■取っ手を含む全体を水に浸して洗わないでください。取っ手の中に水がたまり、取っ手の早期劣化を招いたり、ネジが腐食したりする恐れがあります。取っ手に水が入った場合は、取っ手金具以下の水抜き穴より水分を抜いて保管してください。

■お手入れはスポンジに中性洗剤を付けてよく洗ってください。アルカリ性洗剤(漂白剤・食器洗い乾燥機用洗剤)、研磨剤入りスpong、たわし、クレンザーを使用しないでください。ふっ素樹脂塗膜をキズ付けます。

■洗った後は充分に水切り、乾かしてから保管してください。また、コンロやヒーターによる加熱で乾かさないでください。

品質表示

表面加工/内面: ふっ素樹脂塗膜加工 外面: 焼付け塗装(セラミック塗装)

材料の種類/本体: アルミニウム合金(底の厚さ3.5mm)

底面: 鉄/アルミニウム溶射 はり底

取っ手: フェノール樹脂 フック部分: 66ナイロン

寸法/28cm

＜製造元・お問い合わせ先＞

ウルシャマ金属工業株式会社

〒953-0042 新潟県新潟市西蒲区赤鏡3916番地33

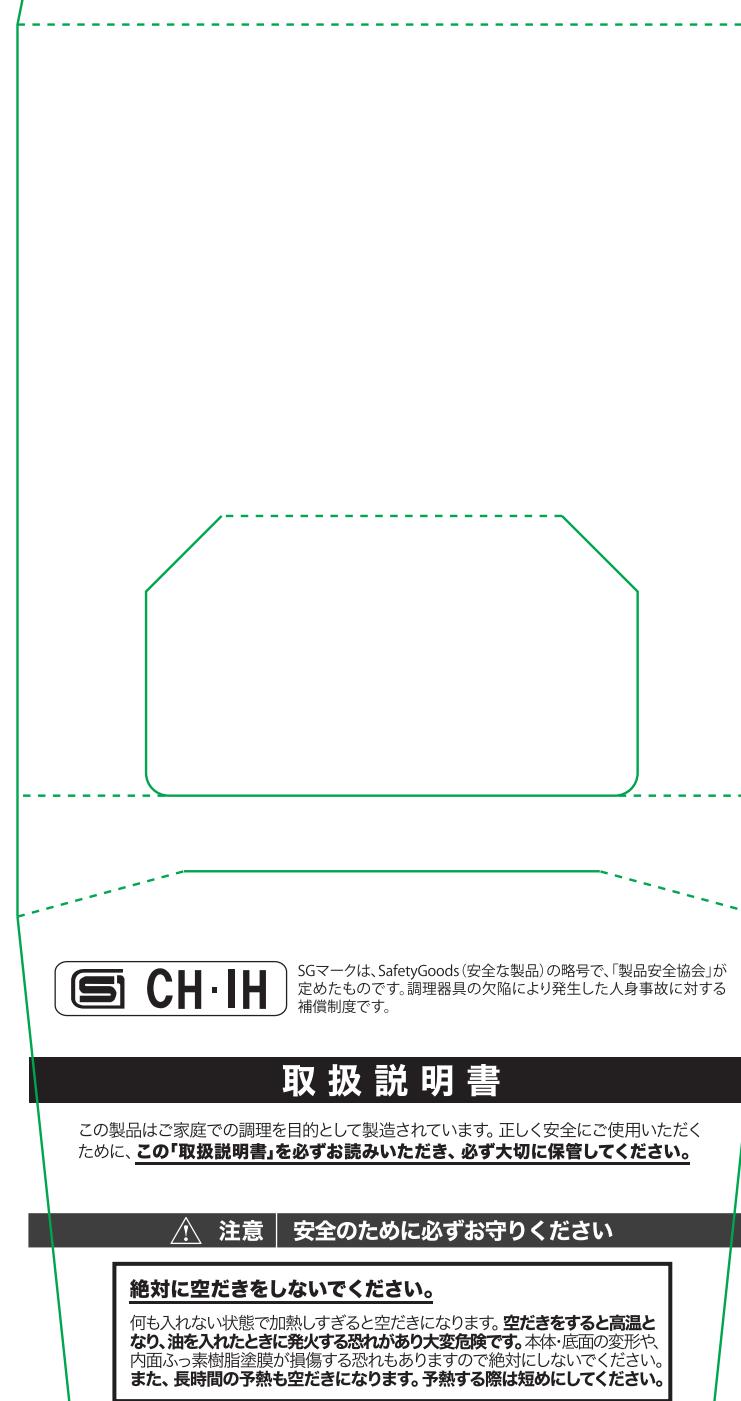
お客様窓口 ☎ 0256-73-3500 ☐ info@umic-all.com

受付時間: 月~金曜日(祝祭日を除く)

9:00~12:00, 13:00~17:00

2017.7.1 seikosha

IH-アリエス いため鍋28cm



SGマークは、Safety Goods(安全な製品)の略号で、「製品安全協会」が定めたものです。調理器具の欠陥により発生した人身事故に対する補償制度です。

取扱説明書

この製品はご家庭での調理を目的として製造されています。正しく安全にご使用いただくために、**この「取扱説明書」を必ずお読みいただき、必ず大切に保管してください。**

△ 注意 | 安全のために必ずお守りください

絶対に空だきをしないでください。

何を入れない状態で加熱しすぎる空だきになります。空だきをすると高温となり、油を入れたときに炎が飛火する恐れがあり大変危険です。本体・底面の変形や内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れもありますので絶対にしないでください。

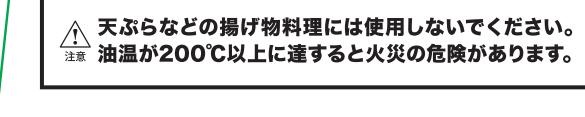
また、長時間の予熱も空だきになります。予熱する際は短めにしてください。

予熱をする場合は中火以下で開始してください。

強火や最高出力で開始しますと急激な温度上昇の為、本体・底面の変形や剥離などの損傷、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。予熱は中火以下で加熱し、水を2~3滴たらして玉杓にころがるようにならべて予熱完了です。

コンロやヒーターの中央に乗せてお使いください。 取っ手が焦げますので、火力を調整してください。

炎が底面より大きくならないように火力を調整してください。炎が底面よりよみ出しましたまでご使用になりますと、取っ手が熱くなりやすくなる原因になります。また、2口以上のコンロでご使用の場合には、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、向きにご注意ください。



※ガスコンロの五徳や安全センサーの構造は、機種によって異なるため製品が傾く場合があります。安定する事を確認してからご使用ください。

△ 注意 | Siセンサーコンロ（温度センサー付ガスコンロ）でお使いの際は必ず

転倒によるやけどや、火災などの危険がありますので、以下の点をお守りください。

■本体のサイズに合ったコンロでお使いください。

■本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだ事を確認してください。

■五徳の形状によっては転倒する事がありますので、ご注意ください。

■サイズが小さいものは軽くて安定しない場合があるので、空の状態でコンロに置かないでください。なるべく取っ手を持ちながら調理してください。

IH(電磁調理器)、その他のクッキングヒーターをご使用の際は以下の点にご注意ください

■火力を中火以下にしてください。強火や最高出力でご使用されますと 短時間で空だき状態になり、本体が変形する恐れがあります。

■IHの機種によっては正しく反応しない場合があります。

■IHはメーター機種によって出力（火力）や操作の方法が異なりますので、ご使用前にIH付属の取扱説明書をよくお読みの上、適切な火力でご使用ください。

■絶対に空だきしないでください。IHでの空だきは僅かな時間で高温になるため、本体の変形やふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。※予熱は中火以下で加熱し、水を2~3滴たらして玉杓にころがるようにならべて予熱完了です。

■落となどによって底面の溶融部が剥離した場合は、トッププレートを傷付け、損傷させる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。また、底が変形した本品は使用しないでください。ヒーターの安全機能が正しく動作しなかったり、加熱が出来なくなったりする場合があります。

■調理中におきる振動音（ジー、ブーンなど）は異常ではありません。製品とIHが共振する為に生じるもので、ご使用中に付着している水滴をきれいに拭き取ってください。

■本品の底に油や調味料などの汚れが付いたまま加熱しないでください。トッププレートに汚れが付く恐れがあります。

■トッププレート上で製品をあおらないでください。トッププレートに汚れやキズが付く恐れがあります。

△ 注意 | 天ぷらなどの揚げ物料理には使用しないでください。 油温が200°C以上に達すると火災の危険があります。

お使いいただく前に

■初めてご使用になる前に、取っ手にぐらつきやひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。

■初めてご使用になる時は、中性洗剤でよく洗い、乾かした後、炒め調理に際しては薄く油を引いてから調理してください。

■本体にシールが貼つてある場合には、スマートシール以外はがしてからご使用ください。（がし液をご利用ください）

■品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には、ご使用前にお問い合わせ先またはお問い合わせ先にご相談ください。

使用上ご注意いただきたい事

■調理の際は充分換気してください。

■調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合がありますので、ご注意ください。

■ストーブの上では絶対に使用しないでください。ストーブの上で使用されると調理物の入った製品の転倒、異常過熱などによるやけどの恐れがあります。また、長時間の連続使用となり空だきになりやすく、本体の損傷の原因となったり、腐食など製品の品質低下の原因になります。

■電子レンジ・オーブンでは使用しないでください。損傷の恐れがあります。

■底がぬれたままヒーターにかけないでください。また、ふきこぼれなどにご注意ください。

■ヒーター加熱面に水がかかると炎が飛火する恐れがあります。

■吹きこぼれ、煮こぼれしないよう調理物や火加減を適切にしてください。また、満水状態で使用しないでください。ガスの火が消えたり、調理機器の故障の原因となります。

■本体の表面で材料を刻まないでください。ふっ素樹脂塗膜がキズ付きます。

■調理の種類によって火加減を適度に調整してください。火加減が強すぎる場合や、油の量が極端に少ない場合には、焦げ付き、こびりつきが起きる事があります。

■炒め調理に際しては、ご使用ごとに薄く油を引いて調理していくと、こびりつきにくさがいっそう長持ちします。

本体について

■急激な衝撃を与えると、熟した本体に冷水をかけるなど、急激な温度変化を与えないでください。変形の原因となります。

■製品の中に調理物を保存しないでください。

お手入れについて

■金属製の固いもので汚れの焦げ付き、こびりつきを落とさないでください。

■食器洗い乾燥機で洗わないでください。本品を変色、劣化、損傷させる恐れがあります。

■取っ手を含む全体を水に浸して洗わないでください。取っ手の中に水がたまり、取っ手の早期劣化を招いたり、ネジが腐食したりする恐れがあります。取っ手に水が入った場合は、取っ手金具下の水抜き穴より水分を抜いて保管してください。

■お手入れはスポンジで中性洗剤を付けてよく洗ってください。アルカリ性洗剤（漂白剤・食器洗い乾燥機用洗剤）、研磨剤入りスポンジ、たわし、クレンザーを使用しないでください。

■洗った後は充分に水を切り、乾かしてから保管してください。また、コンロやヒーターによる加熱で乾かさないでください。

寸法／28cm

寸法／28cm

<製造元・お問い合わせ先>

ウルシヤマ金属工業株式会社

〒953-0042 新潟県新潟市西蒲区赤錦3916番地33

お客様窓口 ☎ 0256-73-3500 ☐ info@urmic-all.com

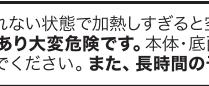
受付時間：月～金曜日（祝祭日を除く）

9:00～12:00, 13:00～17:00

2017.7.1 seikosha

寸法／28cm

IH-アリエス 玉子焼19×13.5cm



SGマークは、Safety Goods(安全な製品)の略号で、「製品安全協会」が定めたものです。調理器具の欠陥により発生した人身事故に対する補償制度です。

取扱説明書

この製品はご家庭での調理を目的として製造されています。正しく安全にご使用いただくために、**この「取扱説明書」を必ずお読みいただき、必ず大切に保管してください。**

⚠ 注意 | 安全のために必ずお守りください

絶対に空だきをしないでください。

何も入れない状態で加熱しすぎると空だきになります。空だきをすると高温となり、油を入れたときに発火する恐れがあり大変危険です。本体・底面の変形や、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れもありますので絶対にしないでください。また、長時間の予熱も空だきになります。予熱する際は短めにしてください。

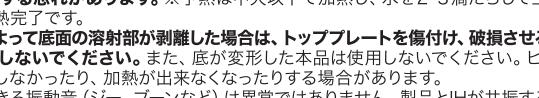
予熱をする場合は中火以下で開始してください。

強火や最高出力で開始しますと急激な温度上昇の為、本体・底面の変形や、剥離などの損傷、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらして玉状にころがるようになったら予熱完了です。

コンロやヒーターの中央に乗せてお使いください。

取っ手が焦げますので、火力を調整してください。

炎が底面より大きくならないように火力を調整してください。炎が底面よりはみ出したままでご使用になりますと、取っ手が熱くなりやけどの原因になります。また、2口以上のコンロでご使用の場合には、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、向きにご注意ください。



*ガスコンロの五徳や安全センサーの構造は、機種によって異なるため製品が傾く場合があります。安定する事を確認してからご使用ください。

⚠ 注意 Siセンサー（温度センサー付ガスコンロ）でお使いの際は必ずお守りください

転倒によるやけどや、火災などの危険がありますので、以下の点をお守りください。

- 本体のサイズに合ったコンロでお使いください。
- 本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだ事を確認してください。
- 五徳の形状によっては転倒する事がありますので、ご注意ください。
- サイズが小さいものは軽くて安定しない場合があるので、空の状態でコンロに置かないでください。なるべく取っ手を持ちながら調理してください。

IH(電磁調理器)、その他のクッキングヒーターをご使用の際は以下の点にご注意ください

- 火力を中火以下にしてください。強火や最高出力でご使用されますと短時間で空だき状態になり、本体が変形する恐れがあります。
- IHの機種によっては正しく反応しない場合があります。

■IHはメーカーによって出力（火力）や操作の方法が異なりますので、ご使用前にIH付属の取扱説明書をよくお読みの上、適切な火力でご使用ください。

■絶対に空だきをしないでください。IHでの空だきは僅かな時間で高温になるため、本体の変形やふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。※予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらして玉状にころがるようになったら予熱完了です。

■落下などによって底面の溶射部が剥離した場合は、トッププレートを傷付け、破損させる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。また、底が変形した本品は使用しないでください。ヒーターの安全機能が正しく動作しなかったり、加熱が出来なくなったりする場合があります。

■調理中における振動音（ジー、ブーンなど）は異常ではありません。製品とIHが共振する為に生じるもので、ご使用前に底に付着している水滴をきれいに拭き取ってください。

■本品の底に油や調味料などの汚れが付いたまま加熱しないでください。トッププレートに汚れが付く恐れがあります。

■トッププレート上で製品をあおらないでください。トッププレートに汚れやキズが付く恐れがあります。

⚠ 注意 天ぷらなどの揚げ物料理には使用しないでください。油温が200°C以上に達すると火災の危険があります。

お使いいただく前に

- 初めてご使用になる前に、取っ手にぐらつきやひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- 初めてご使用になる時は、中性洗剤でよく洗い、乾かした後、炒め調理に際しては薄く油を引いてから調理してください。
- 本体にシールが貼ってある場合には、△マークシール以外をはがしてからご使用ください。はがしにくい場合は、市販のシールはがし液をご利用ください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には、ご使用前にお買い求めのお店またはくお問い合わせ先にご相談ください。

使用上ご注意いただきたい事

- 調理の際は充分換気してください。
- 調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合がありますので、ご注意ください。

- ストーブの上では絶対に使用しないでください。ストーブの上で使用されると調理物の入った製品の転倒、異常過熱などによるやけどがあります。また、長時間の連続使用となり空だきになりやすく、本体の損傷の原因となったり、腐食など製品の品質低下の原因になります。
- 電子レンジ・オーブンでは使用しないでください。損傷の恐れがあります。
- 底がぬれたままヒーターにかけないでください。また、ふきこぼれなどにご注意ください。ヒーター加熱面に水がかかり、やけどの恐れがあります。
- 吹きこぼれ、煮こぼれしないよう調理音や火加減を適切にしてください。また、満水状態で使用しないでください。ガスの火が消えたり、調理機器の故障の原因となります。
- 油を使用する調理の際、高温になった本体に水気の多いものを入れますと、油がはねてやけどする恐れがありますのでご注意ください。

- 幼児の手の届かない場所でご使用・保管をしてください。
- 加熱・冷却の繰り返しにより、ご使用中にネジ止めされた取っ手がゆるむ事があります。そのままご使用になりますと取っ手がぐらついて脱落し、やけどの事故の恐れがあります。取っ手がゆるんだら、締め直してご使用ください。
- 樹脂製の取っ手は使用により劣化します。また、変形やふくれ・ひび割れが生じことがあります。脱落によるやけどの事故の恐れがありますので、変形やふくれ・ひび割れが生じた場合はご使用にならないでください。
- 本体や取っ手が変形・損傷した場合はご使用にならないでください。また、ご自分で修理・改造してご使用にならないでください。

長くお使いいただくために

内面ふっ素樹脂について

- ふっ素樹脂は260°C以上の高温になると劣化し始めます。中火以下の火加減で、予熱時間を短めにしながらお使いください。
- 箸やヘラなどの調理用道具は、角が丸く先端がなめらかなものをお使いください。
- 調理用具の先端が、焼け焦げなどにより硬く銛利になっていないかご確認の上ご使用ください。

- 本体の表面で材料を刻まないでください。ふっ素樹脂塗膜がキズ付きます。
- 調理の種類によって火加減を適度に調整してください。火加減が強すぎる場合や、油の量が極端に少ない場合には、焦げ付き、こびりつきが起きる事があります。
- 炒め調理に際しては、ご使用ごとに薄く油を引いて調理していただくと、こびりつきにくさがいいそう長持ちします。

本体について

- 急激な衝撃を与えた後、熱した本体に冷水をかけるなど、急激な温度変化を与えないでください。変形の原因となります。
- 製品の中に入れる調理物を保存しないでください。
- 酢などの酸性のものや、アルカリ性のものでの使用はなるべく避けてください。使用された場合は、変色や腐食の原因になりますので、調理後速やかに中性洗剤で洗ってください。
- 汚れが付いたままの放置や温湿度が多い場所での保管をしないでください。
- 鉄などの異種金属に接触したまま放置しないでください。サビの原因となります。

お手入れについて

- 金属製の固いもので汚れの焦げ付き、こびりつきを落とさないでください。
- 食器洗い乾燥機で洗わないでください。本品を変色、劣化、損傷させる恐れがあります。
- 取っ手を含む全体を水に浸して洗わないでください。取っ手の中に水がたまり、取っ手の早期劣化を招いたり、ネジが腐食したりする恐れがあります。取っ手に水が入った場合は、取っ手金具下の水抜き穴より水分を抜いて保管してください。
- お手入れはスポンジに中性洗剤を付けてよく洗ってください。アルカリ性洗剤（漂白剤・食器洗い乾燥機用洗剤）、研磨剤入りスポンジ、たわし、クレンザーを使用しないでください。ふっ素樹脂塗膜をキズ付けます。
- 洗った後は充分に水を切り、乾かしてから保管してください。また、コンロやヒーターによる加熱で乾かさないでください。

品質表示

表面加工／内面：ふっ素樹脂塗膜加工　外面：焼付け塗装（セラミック塗装）

材料の種類／本体：アルミニウム合金（底の厚さ3.5mm）

底面：鉄・アルミニウム溶射 はり底

取っ手：フェノール樹脂　フック部分：66ナイロン

寸法／19×13.5cm

<製造元・お問い合わせ先>

ウルシヤマ金属工業株式会社

〒953-0042 新潟県新潟市西蒲区赤鎧3916番地33

お客様窓口 ☎ 0256-73-3500 ☐ info@umic-all.com

受付時間：月～金曜日（祝祭日を除く）

9:00～12:00, 13:00～17:00

2017.7.1 seikosha